

様式第5（第1条関係）

土地形質変更概要書				
施行地の現況	現況傾斜	有 ・ 無		隣地の地盤との関係
施行の目的				
風致地区の区分 〈緑地率〉	第1種〈50%〉(a)	第2種〈40%〉(b)	第3種〈30%〉(c)	
区分別敷地面積				
敷地の合計面積(A) =(a)+(b)+(c)		敷地に必要な緑地率		
木竹が保全される土地の面積(ア)		行為地の所有別		自己所有地 ・ 借地
適切な植栽が行われる土地の面積(イ)		緑地率((ア)+(イ)) / (A)		
有効な植栽等の本数及びその他の措置※	高木 本、低木 本、その他 ()			
木竹の処理方法				
土量及びその高さ	切土	立方メートル メートル	盛土	立方メートル メートル
跡地の処理方法				
その他参考事項				

- 備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 有効な植栽等の本数及びその他の措置の欄において、その他の措置をする場合は、()内に当該措置の内容及び面積を記入すること。
- 3 木竹の処理方法の欄には、木竹の種類、樹齢、本数、高さ及びその処理方法を記入すること。
- 4 必要があるときは、所要事項を調整して使用することができる。